

マルチ周波数対応、金属異物を高感度で検出
金属検出機「AD-4976シリーズ」

エー・アンド・デイは、マルチ周波数対応など多数の特長を活かして、食品などに混入した金属異物を高感度で検出できる金属検出機「AD-4976シリーズ」を1月から発売した。

主な特徴としては、①マルチ周波数対応、②ドライ品、ウェット品、アルミ蒸着包装品、脱酸素剤入り包装品（オプション）に対応、③インバータノイズへの耐性改善、④耐振動性の改善、⑤外乱ノイズの可視化機能、⑥ウォームアップフリー、⑦センサーヘッド単体販売可能、⑧7インチカラータッチパネルの表示部で簡単操作を実現、⑨洗える防水等級（IP66）、⑩検査する商品を10グループに分け、各グループ最大100件の登録が可能、⑪USBメモリから画像の取り込みが可能、など。

なお、2020年3月末日までに機器を購入したユーザーを対象に、AD-4976シリーズ1台

で「脱酸素剤の欠品」と「金属異物の混入」を検査できるアップグレードを無償で受け付けるキャンペーンを開催している。

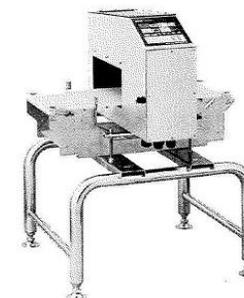
価格 AD-4976-3510：121万円、

AD-4976-3517：124万円（税抜）

問い合わせ先 株式会社エー・アンド・デイ
営業企画部

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14
TEL：03-5391-6134

[URL] <https://www.aandd.co.jp>



各社イチオシの容器・包装関連資材

特集1

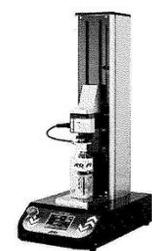
卓上型の包装容器・ヒートシール強度試験機、
さまざまな包装に対応した異物検査機など

エー・アンド・デイ

防水はかり、血圧計など「はかる」技術を採用した多種多様な計測機器を取り扱っているエー・アンド・デイは、卓上に設置できるコンパクトサイズの引張圧縮試験機や、さまざまな形態の包装に対応した異物検査機（X線検査機、金属検出機）などを提案している。

卓上型引張圧縮試験機「フォーステスター「MCT」シリーズ」は、主に品質管理や研究開発などの分野で使用されているテンシロン万能試験機を、サイズや価格などの面で導入しやすくしたもので、ヒートシールのはく離強度試験、包装容器の圧縮強度試験、ペットボトルの圧縮強度試験、包装フィルムの突き刺し強度試験、容器シールのはく離試験をはじめ、さまざまな試験に採用されている。

サイズはW 250 mm × D 405 mm × H 711 mmとコンパクトで、卓上でも使用できる省スペース設計。操作はカラータッチパネルで直観的に行える。電源を入れると自動校正が作動し、すぐに試験が始められる点も特徴的である。さまざまな材



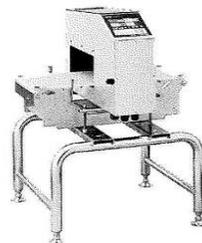
卓上型引張圧縮試験機

料試験に対応する各種治具も用意している。ラインアップは汎用タイプの「MCT-1150」（荷重表示分解能：0.1N）と高性能タイプの「MCT-2150」（同：0.01N）の2種類。

また、当社では多彩なラインアップの異物検査機（X線検査機、金属検出機）も扱って



X線検査機



金属検出機

いる。同社のX線検査機・金属検出機は、いずれもスリムなデザインで、省スペースでの設置が可能。カラータッチパネルで直観的に操作でき、1000品種の登録が可能（画像データも一緒に保存）。サンタリ構造でメンテナンス性に優れている点も特徴的である。

また、同社の金属検出機は、マルチ周波数対応などの特徴を活かして、ドライ品、ウェット品、アルミ蒸着包装品、脱酸素剤入り包装品など、さまざまな形態の包装に対応している。脱酸素剤対応モデル（オプション）は、脱酸素剤の欠品と金属異物の混入を1台で検査することも可能。鉄系の脱酸素剤は鉄成分が金属検出機を通す際に影響を及ぼすが、このモデルは脱酸素剤が入った状態でも金属異物を検出することができる。

月刊『フードケミカル』2020年2月号

発行元：株式会社 食品化学新聞社

食品の安全と安心を科学する技術情報誌
月刊『フードケミカル』2020年2月号

特集1 転換期迎える容器・包装
特集2 だしの底力

PICK UP 編集部特別
三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
「サンキッチン」™ 顆粒

ifia
INTERNATIONAL FOOD INSTITUTE OF JAPAN